

第21回みやざきおもてなし向上委員会

第21回は、2010年8月18日(水)13:30~15:00、県庁9号館3階研修室で行われました。参加者は8名でした。大変建設的な意見交換がなされ、これからの会の活動について話し合いました。

**みんなが求める会でありたい
楽はせず、楽しむ、そして進んでいく会**

◎外側にアピールをしていくために

《ネット関連の充実》

- ・みやchanブログを立ち上げて、ブログを利用しながらアピールする。
- ・ブログのパスワードとIDを全員で共有し、担当者を決めて交代で書き込む。
- ・メールリストで会の出欠や簡単な連絡を共有していきたい。
- ・メールリストを示して、各業界のスタッフから会員を募る。
- ・メールリストやメルマガなどで、いろんな情報を流していく。
- ・ツイッターを使ってもいいのでは？
- ・メルマガなどで、宮崎情報がほしいという声が県外からあるので、ネットを充実させたい。
- ・情報は、PCより携帯の方が見やすい。
- ・メルマガも、全員で共有したい。
- ・ツイッターもみやchanブログも、連動して共有したい。

《おもてなし向上委員会の方向性》

- ・それぞれの団体が、バラバラにおもてなしをするだけでなく、迫力のある取り組みを、各団体がまとまってできたらいい。
- ・業界のパイプ役・クッション役になるのが理想。
- ・基本理念、22年度の目標、構成団体など、形を作れば【入会案内】ができる。
- ・まず、県庁発信でもいいので、各イベントでこの委員会が音頭をとるといい→メディアが取り上げると、面白い展開になると思う。
- ・出前で講義をする。
- ・村おこしなどの協力でPRする。
- ・行政は、上が変わると一貫性がなくなるので、この団体がコマとして行政から支援してもらう。

- ・メンバーを増やす→各団体のスタッフ、青体の実行委員など。
- ・興味を持ってもらう仕組み作り
- ・応援したいと言ってもらえるような体制を作りたい。
- ・横のつながりを作る→交流の場を作る。
- ・年間スケジュールを煮詰めていく必要がある。
- ・きちんとしたメンバーリストを作る。
- ・メンバーの中から、広報担当、仲介役など、担当を決める。
- ・机上の空論にならないように、足固めを急ぐ。
- ・地道に一人一人会員を増やしていく。

《おもてなし向上委員会の具体的な行動について》

- ・経営者の集まりではなく、社員研修やおもてなし研修をコツコツやっていくのが一番いいと思う。
- ・業界全員が来れるような研修会ができるといい。
- ・おもてなしに関しての研修会は、専門性を特化して行う。
- ・最初は、他団体の研修会などにぶら下がっていいのではないかと思う。
- ・実際に働いている人を軸にして、ワークショップ形式も魅力的。
- ・スキルアップ・モチベーションアップにつながるワークを工夫して作る。

《会費など》

- ・まずは、1つ1つの会に対しての参加費程度にして、年会費を集めるのはやめておいた方がいいかも。

◎会則作りと行動に並行して

- ・メンバーリスト
- ・基本理念
- ・入会の案内
- ・応援のことは（応援してくれる人に言葉をいただく）を作成する！！



◎一度、ワークをやってみる！

- ・チームホテルマン
 - ・チーム飲食
 - ・チームタクシー
 - ・チーム観光ボランティア
 - ・・・・などというチーム分けをして、ワークショップを開いてみる！
- 具体案をつくったら、市や県にお金を出してもらうというやり方♪

◎次回までに

- ☆ワークショップの内容を考えてきてほしい。
- ☆10月からの“ありがとう宮崎キャンペーン”にあわせて、アピールの仕方を考えていきたい。

第22回の会合は、

9月15日(水)18:30~

カーリーノ宮崎屋上スカイビアガーデンで、口蹄疫終息祝いと懇親会を含めて会合を行います。
よろしくお願ひいたします。

みやざきおもてなし向上委員会

専用メールアドレス

omotenashi@smile-c.com